

該当する欄に○印を記入してください。

3	法定	自主
	○	

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 4 日

神奈川県知事 殿

提出者

住所

氏名

神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-5
住友不動産新横浜ビル3階

住友不動産ハウジング㈱ 新築そっくりさん事業本部
首都圏事業本部戸建て 神奈川エリア統括 佐藤 雅美
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 050-3112-7216

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	住友不動産ハウジング株式会社 新築そっくりさん事業本部 首都圏事業部 戸建て 神奈川横浜エリア	自主管理事業登録番号 (2750)
事業場の所在地	神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-5 住友不動産新横浜ビル3階	TEL(連絡先): 050-3112-7216

当該事業場に関する事項

① 事業の種類	D-建設業 (具体的には) まるごとリフォーム(増・改築工事)		
② 事業の規模 ※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円/年
	建設業	エリア内元請完成工事高	5,300 百万円/年
	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円/年
(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)			
③ 従業員数	57		

産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日(1年間)
-------------------	-------------------------

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,527.6 t	全処理委託量	1,527.6 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	149.3 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	104.7 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	24.6 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理	245.6 t

※ 事務処理欄	
---------	--

備考

- 1 当該年度(令和7年度)の6月30日までに提出してください。
- 2 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、前年度(令和6年度)提出の産業廃棄物処理計画に記載した目標量を記入してください。
- 4 第2面(様式3-2)には、前年度(令和6年度)の産業廃棄物処理実績に関して①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入してください。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面(様式3-2)の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入してください。
- 6 第1面の※欄には、何も記入しないでください。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

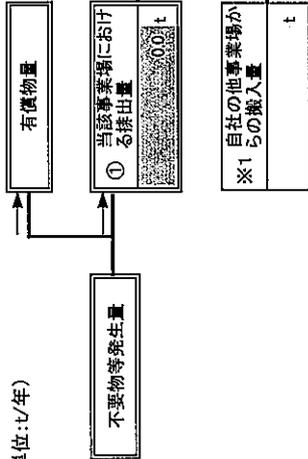
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

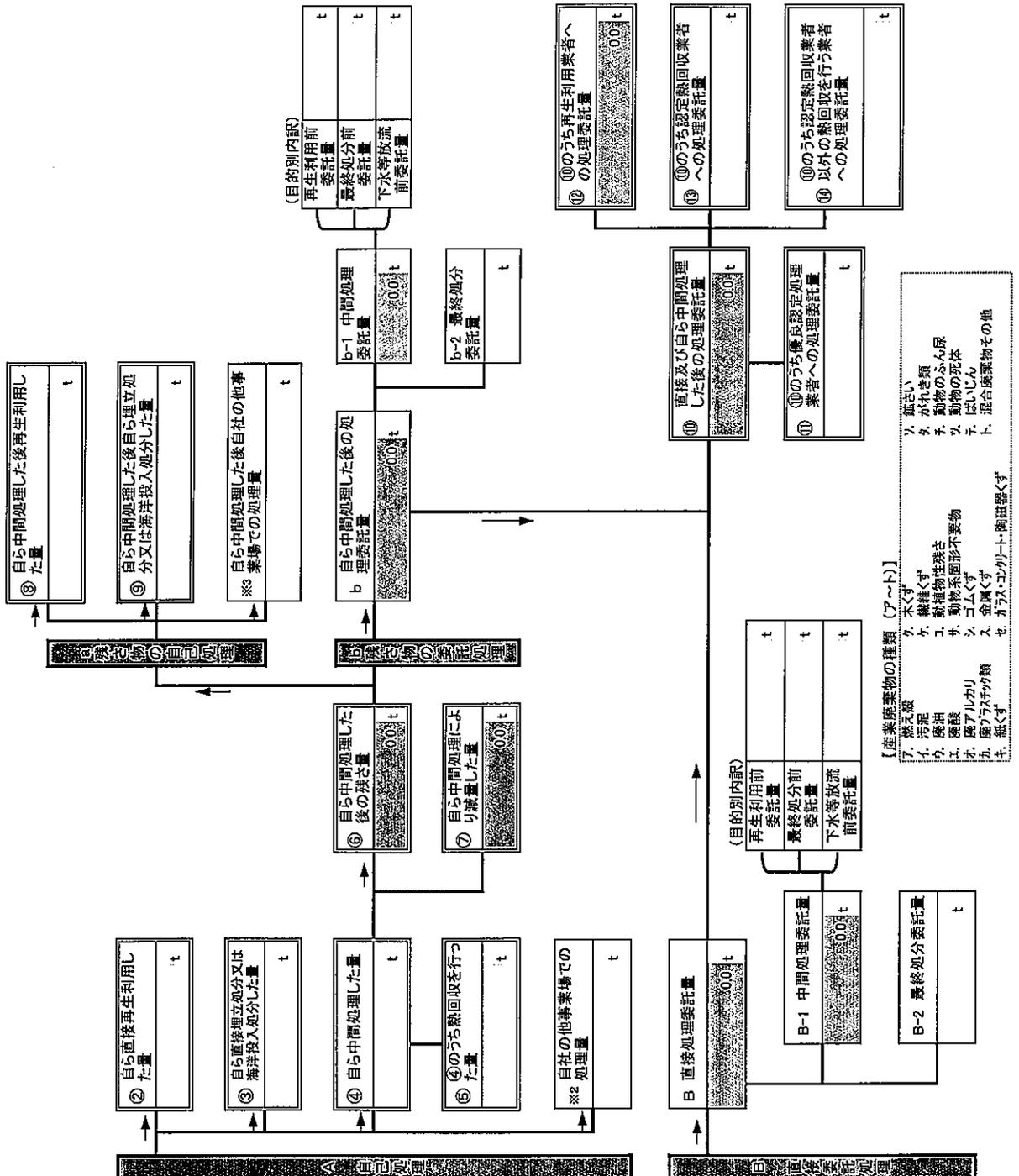
ア. 燃え殻

※ 本川紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



(第2面)



注) 右のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃油
- オ. アルカリ
- カ. 紙くず
- ク. 繊維くず
- ケ. 植物性残渣
- コ. 動物系固形不要物
- サ. コムくず
- シ. 金属くず
- ス. 廃プラスチック類
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ソ. ぬい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- リ. 動物の死体
- ハ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

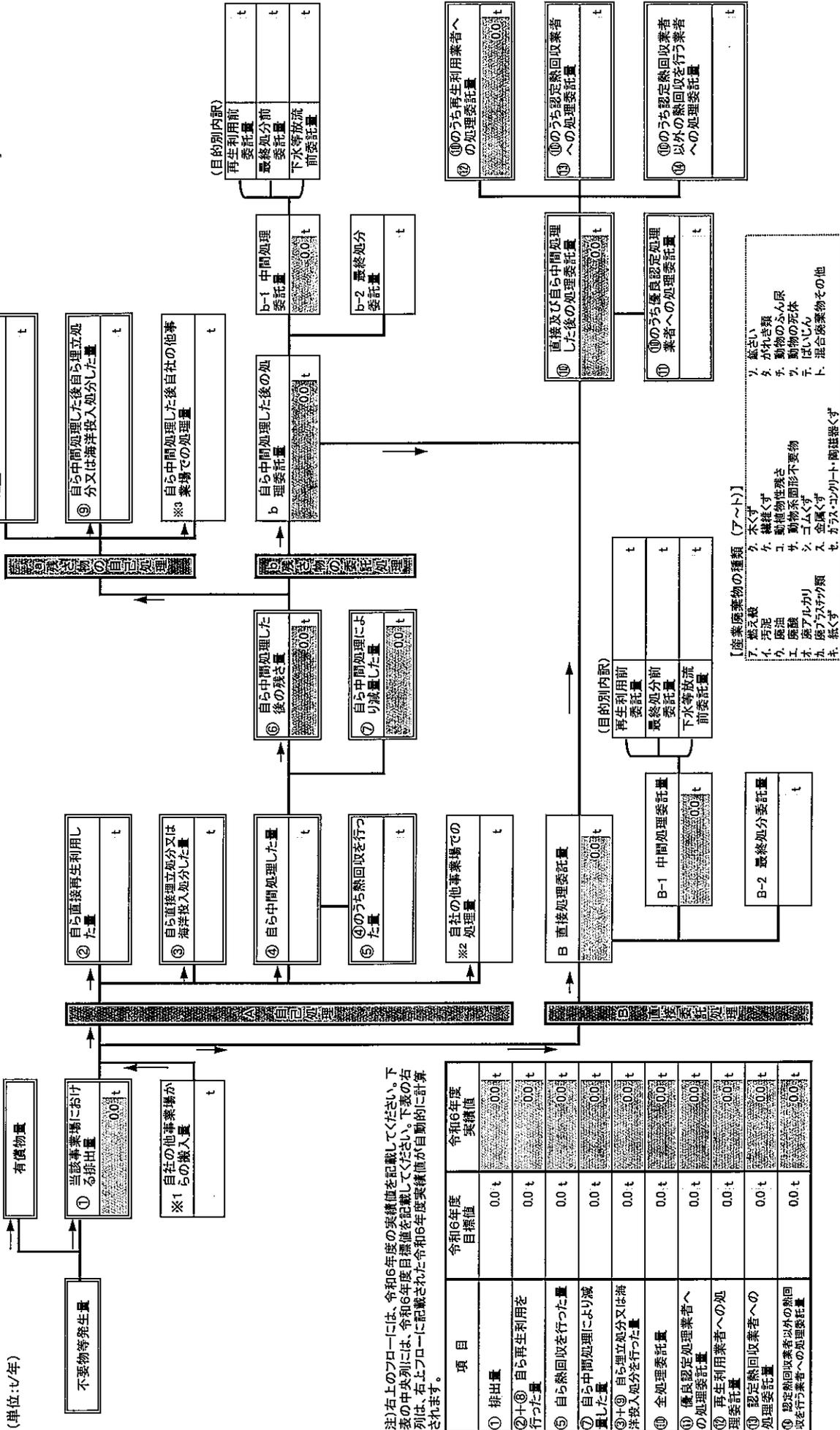
3-2 法定 自主

事業場名称： 株式会社 新築

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

1. 汚泥
 フローに記載した産業廃棄物の種類
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
 (単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

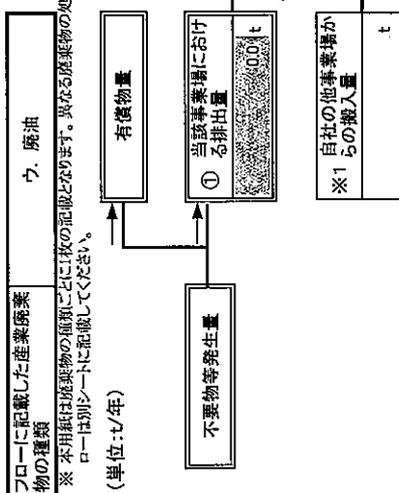
項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑧+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 紙くず
 - カ. 繊維くず
 - ク. 汚泥
 - ケ. 廃油
 - コ. アルカリ
 - サ. 廃プラスチック類
 - シ. 金属くず
 - ス. 廃ガラス
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 紙くず
 - タ. 金属くず
 - チ. 植物性残さ
 - リ. 動物性死体
 - ハ. はいしん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果



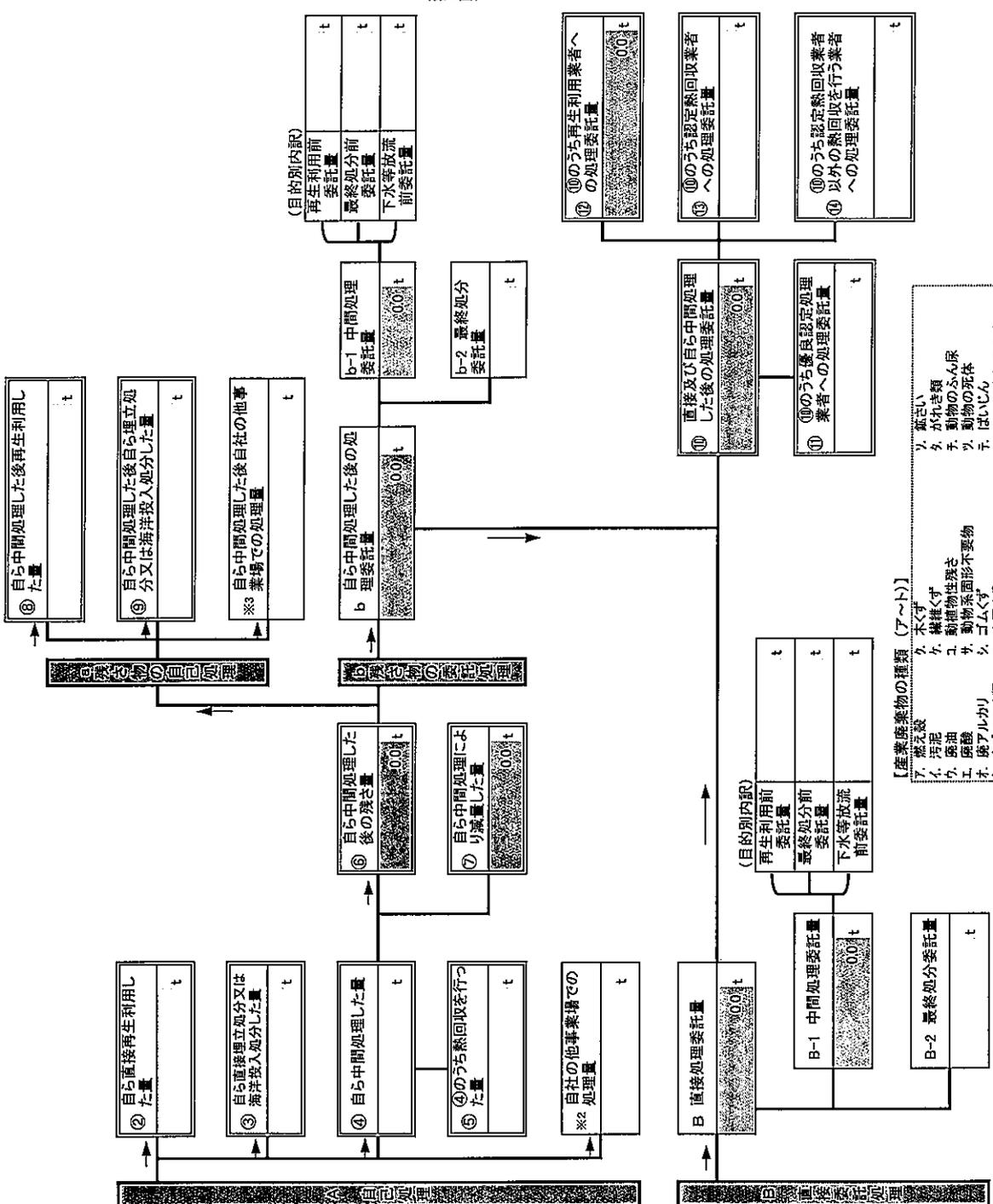
※ 本用紙は焼却物の種類ごとに枚の記載となります。異なる焼却物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑤ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称: 株式会社新栄



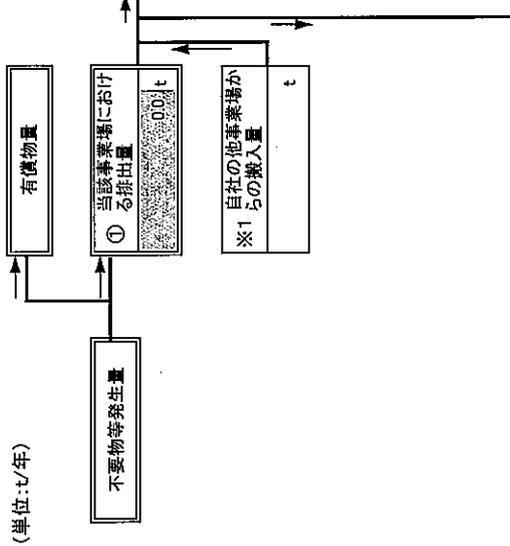
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 浮遊
 - ウ. 汚泥
 - エ. 廃油
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 繊維くず
 - ク. 動物性残渣
 - ケ. 動物系固形不要物
 - コ. 廃プラスチック類
 - セ. 紙くず
 - シ. 金属くず
 - ス. カラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. ばいじん
 - タ. 混合廃棄物その他
 - チ. ばいじん
 - ツ. ばいじん
 - テ. ばいじん
 - ト. ばいじん

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
 工、廃酸
 ※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
 (単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の右側の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら中間処理を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ ⑩のうち熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑧ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 紙くず
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 繊維くず
 - ク. 動物の死体
 - ク. 動物のふん尿
 - コ. 動物系固形不要物
 - サ. コムくず
 - シ. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 雑さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物の死体
 - テ. はいしん
 - ト. 混合廃棄物その他

事業場名称: 住友不動産/サンジック株式会社 新築事業本部 新築事業部 新築事業部 新築事業部 新築事業部

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

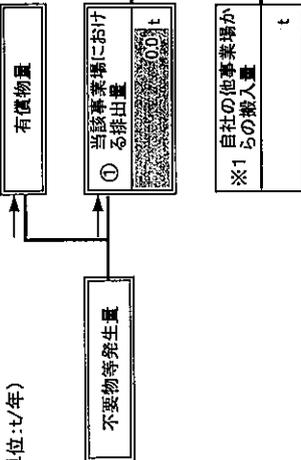
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

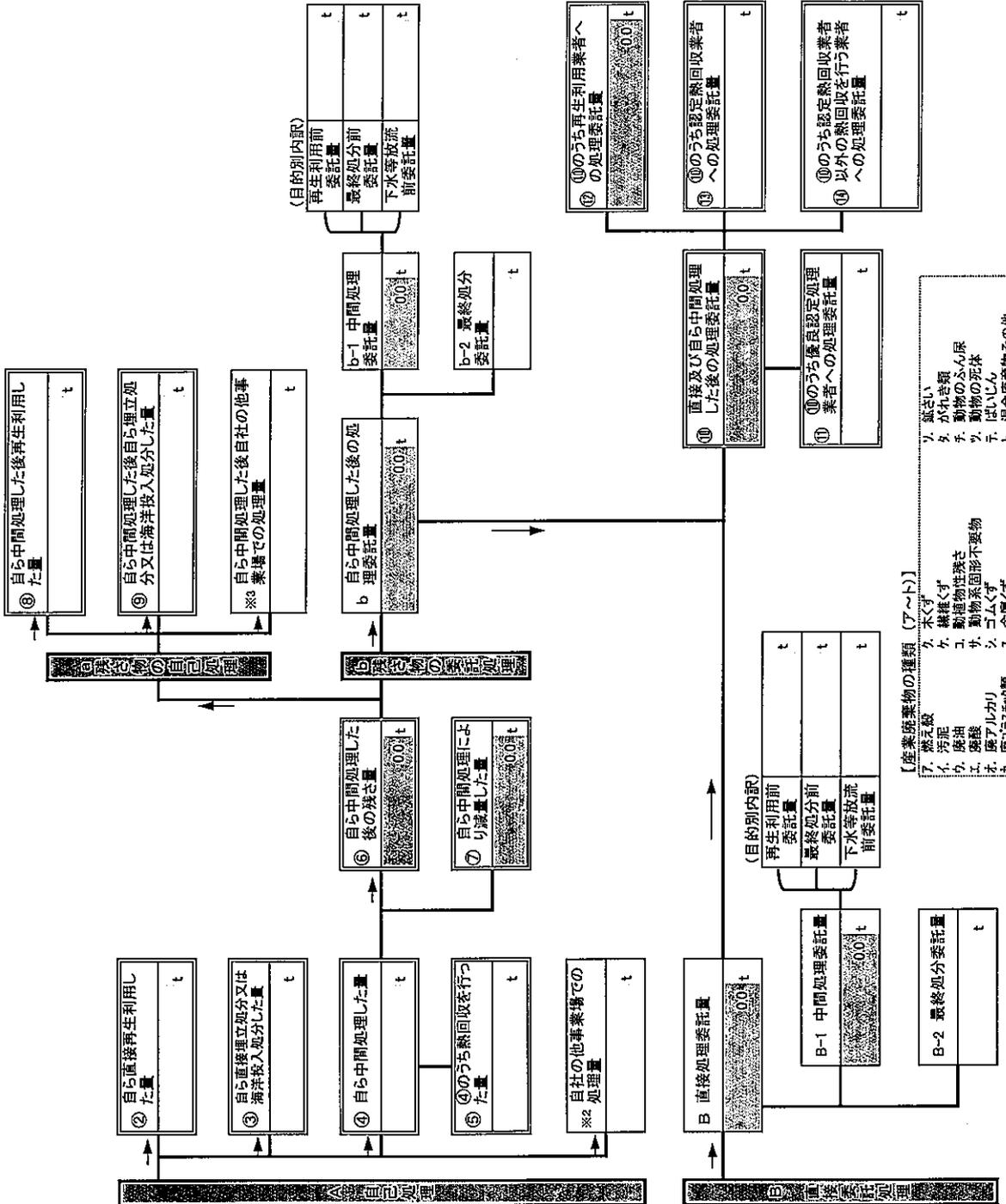
プローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



事業場名称 : 株式会社新栄建設



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃や殻
- イ. 浮泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 紙くず
- キ. 紙くず
- ク. 木くず
- ケ. 繊維くず
- コ. 動物のふん尿
- サ. 動物の死体
- シ. ばいじん
- ス. 金属くず
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ソ. ぬい
- タ. がれき類
- チ. 動物の死体
- リ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

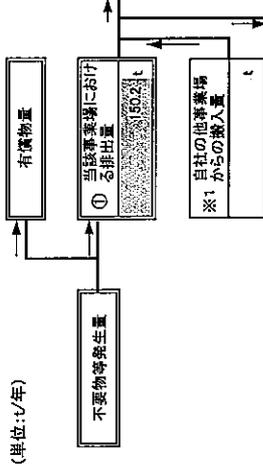
注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら中間処理を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

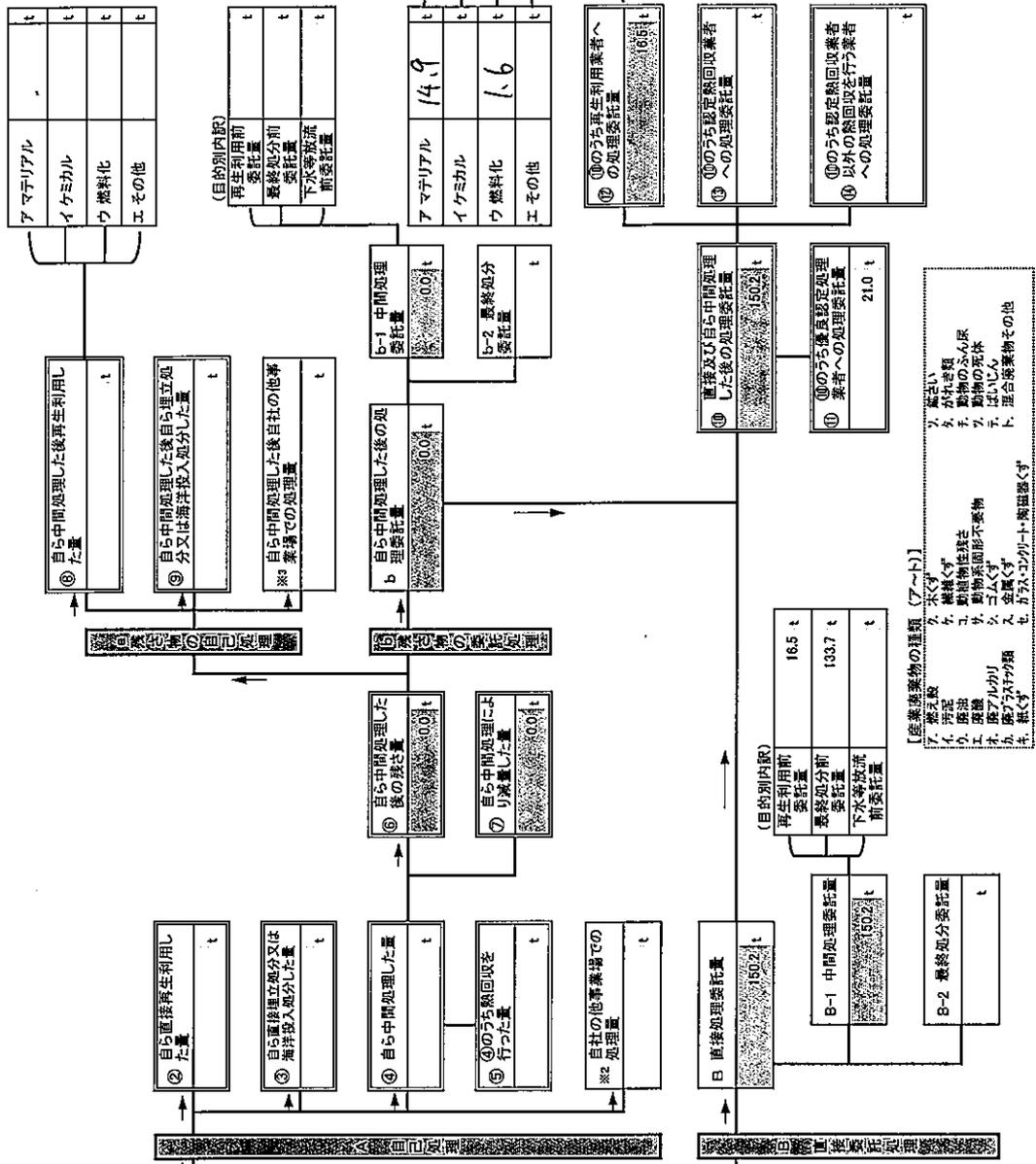
別紙処理フロー—
令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

【カ、廃プラスチック類】
令和6年度に発生した産業廃棄物の種類
※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとの記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。



注意: 本年度の目標値のみでフロー図の表記が一致しない場合にも、本年度目標値を該当欄に入力してください

3-2 法定 自主
事業場名称: 住友不動産ハウジング株式会社(新築)とくさき事業本部(常陸県常陸那珂市) 常陸川環境エコー



注)右の上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の右列は、右のフローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	128.9 t	150.2 t
②+⑩ 自家再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自家回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自家中間処理により発生した量	0.0 t	0.0 t
⑧+⑨ 自家処理処分又は海井投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑪ 全処理委託量	128.9 t	150.2 t
⑫ 専任指定処理業者への処理委託量	15.3 t	21.0 t
⑬ 再生利用者への処理委託量	15.4 t	16.5 t
⑭ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑮ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

参考

排出量等のうち有効利用の割合	10.0 %
(内訳)サーマルリカバリーの割合	0.0 %

(第2面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

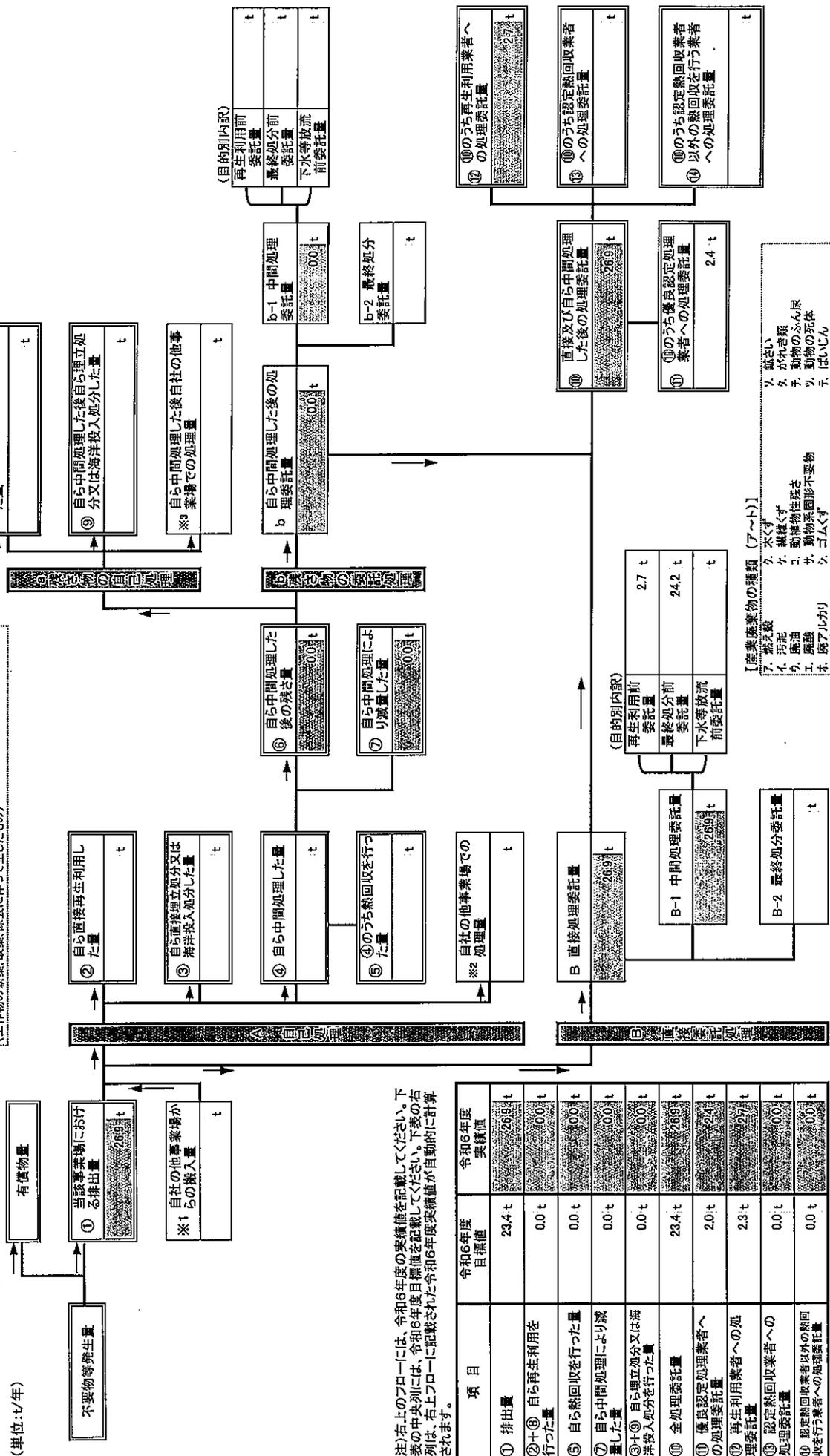
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

プロローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



注) 右上のプロローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の右側の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右列プロローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	23.4 t	269 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減じた量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	23.4 t	269 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	2.0 t	24 t
⑬ 再生利用業者への処理委託量	2.3 t	27 t
⑭ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑮ 認定熱回収業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

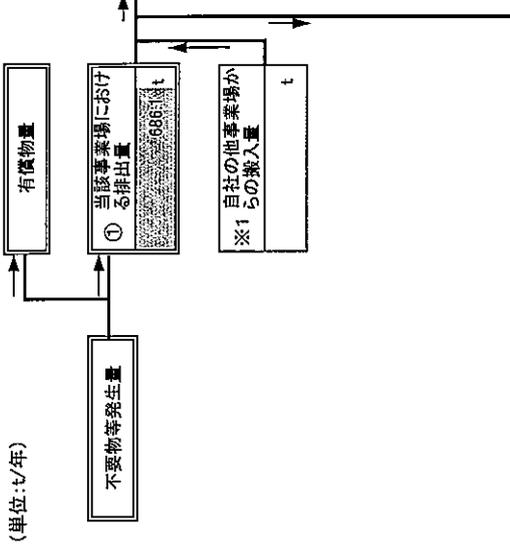
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - カ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動物性残渣
 - コ. 動物性骨格
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. 廃アルカリ
 - ス. 廃プラスチック類
 - セ. 紙くず
 - ソ. 鉱さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物の死体
 - ツ. ばいじん
 - テ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

ク、木くず
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに量の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
 (単位: t/年)



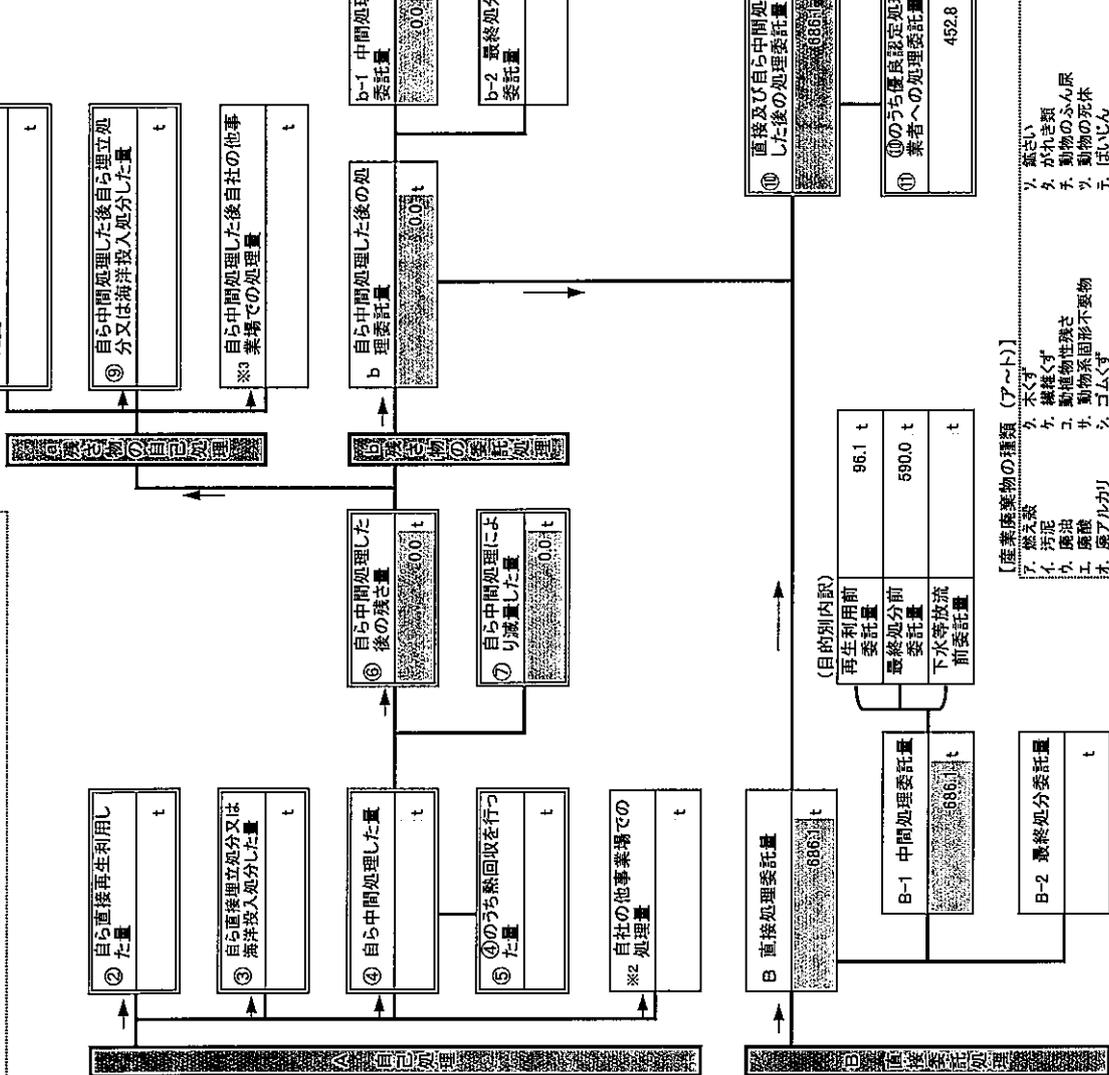
注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中左列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	509.3 t	686.1 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により減じた量	0.0 t	0.0 t
⑥+⑦ 自ら運立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑧ 全処理委託量	509.3 t	686.1 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	71.2 t	452.8 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	71.3 t	96.1 t
⑪ 認定回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

3-2 法定 自主

事業場名称: 株式会社新栄

「木くず」には、漆喰指定等があり、該当漆喰以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 (該当漆喰は木くず又は木製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品買入業に係るもの、建設業(工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの)。
 ※ 本業種対象(買入)貨物の流通のために適用した「レット」の貨物の積付けのために使用したごみ包の本体を含む。)。



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 粉じん
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ク. 木くず
 - ケ. 動物のふん尿
 - コ. 動物の死体
 - サ. ばいじん
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 雑さい
 - タ. がれき類
 - チ. 動物のふん尿
 - リ. 動物の死体
 - ハ. はいしん
 - ト. 混合産業物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

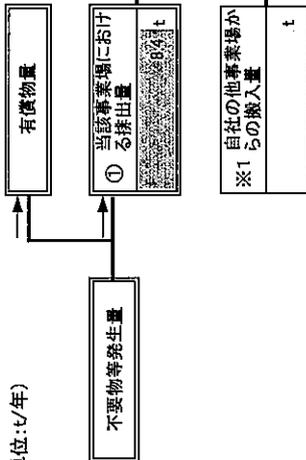
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

「継続くず」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】繊維工業(衣服その他の繊維製品製造業を除く)、建設業(工作物の新築、改装、除去に伴って生じたもの)

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	6.2 t	8.4 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら処理処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑪ 全処理委託量	6.2 t	8.4 t
⑬ 優良認定処理業者への処理委託量	0.6 t	0.8 t
⑭ 再生利用業者への処理委託量	0.6 t	2.7 t
⑮ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑯ 認定熱回収業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃アルカリ
- オ. 廃プラスチック類
- カ. 繊維くず
- ク. 動物のふん尿
- ケ. 動物系固形不燃物
- コ. ゴムくず
- ク. ばいじん
- セ. 金属くず
- ソ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず

事業場名称 : 株式会社アークシステムズ

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

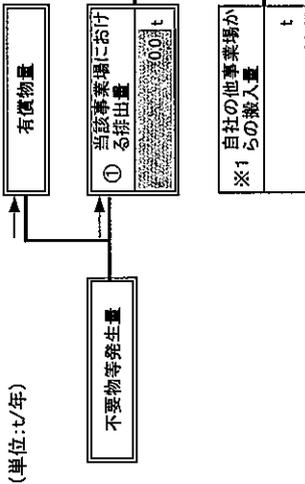
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

サ、動物系固形不要物
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

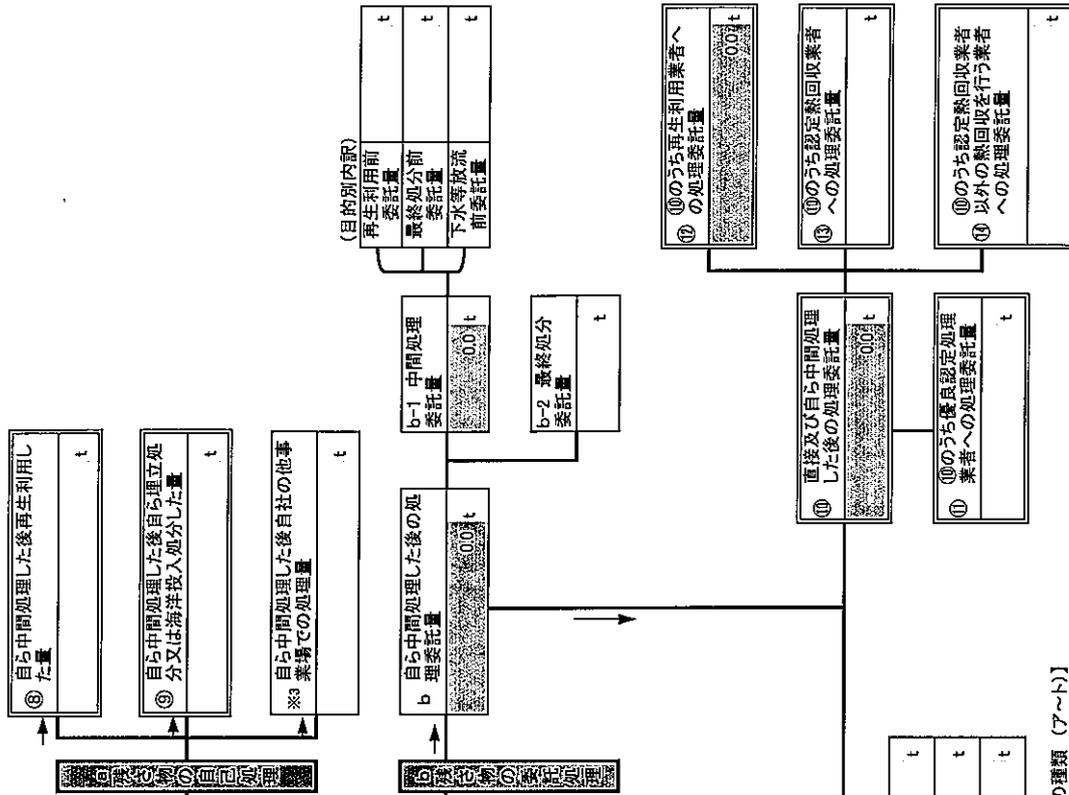


注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称: 株式会社 新築

「動物系固形不要物」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【該当業種】と番欄においてとざつし、又は解体した状態及び食鳥処理場において食鳥処理をした食鳥に係る固形状の不要物



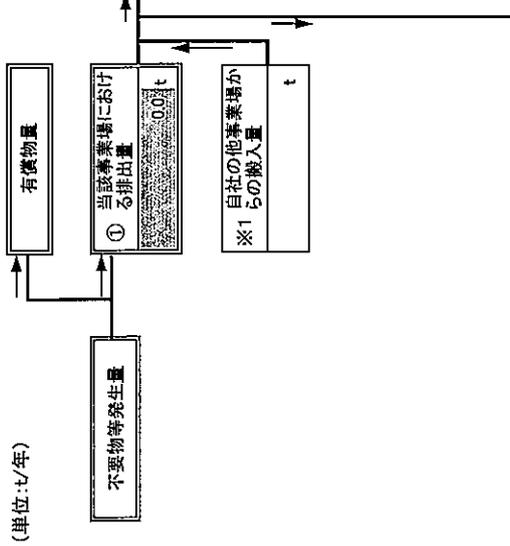
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 粉塵類
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃アルカリ
 - カ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - ケ. 動物系固形不要物
 - コ. 動物系固形不要物
 - シ. スチール類
 - セ. カラ・コンクリート・陶磁器くず
 - サ. 金属くず
 - ス. 金属くず
 - ソ. ばいじん
 - タ. 混合焼棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 シ・ゴムくず
 ※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。
 (単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら中間処理を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ ④のうち熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑧ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 紙くず
 - キ. 繊維くず
 - ク. がれき類
 - ク. 動物のふん尿
 - コ. 動物の死体
 - セ. ばいじん
 - ソ. 混合産業物その他

事業場名称: 住友不動産パナソニック株式会社 新築ビル等が事業本部環境部環境対策課環境対策課

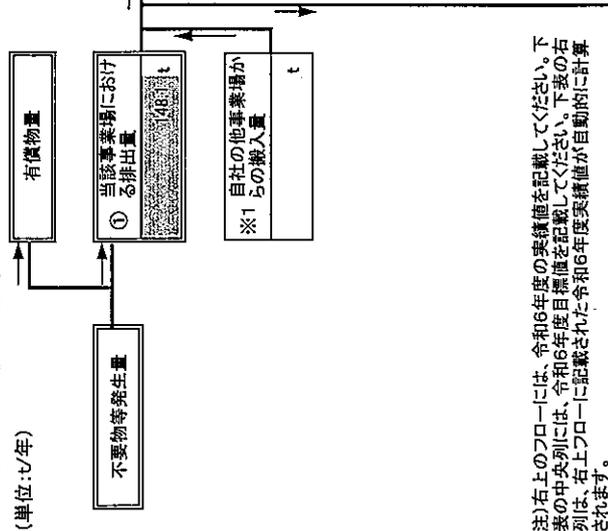
産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

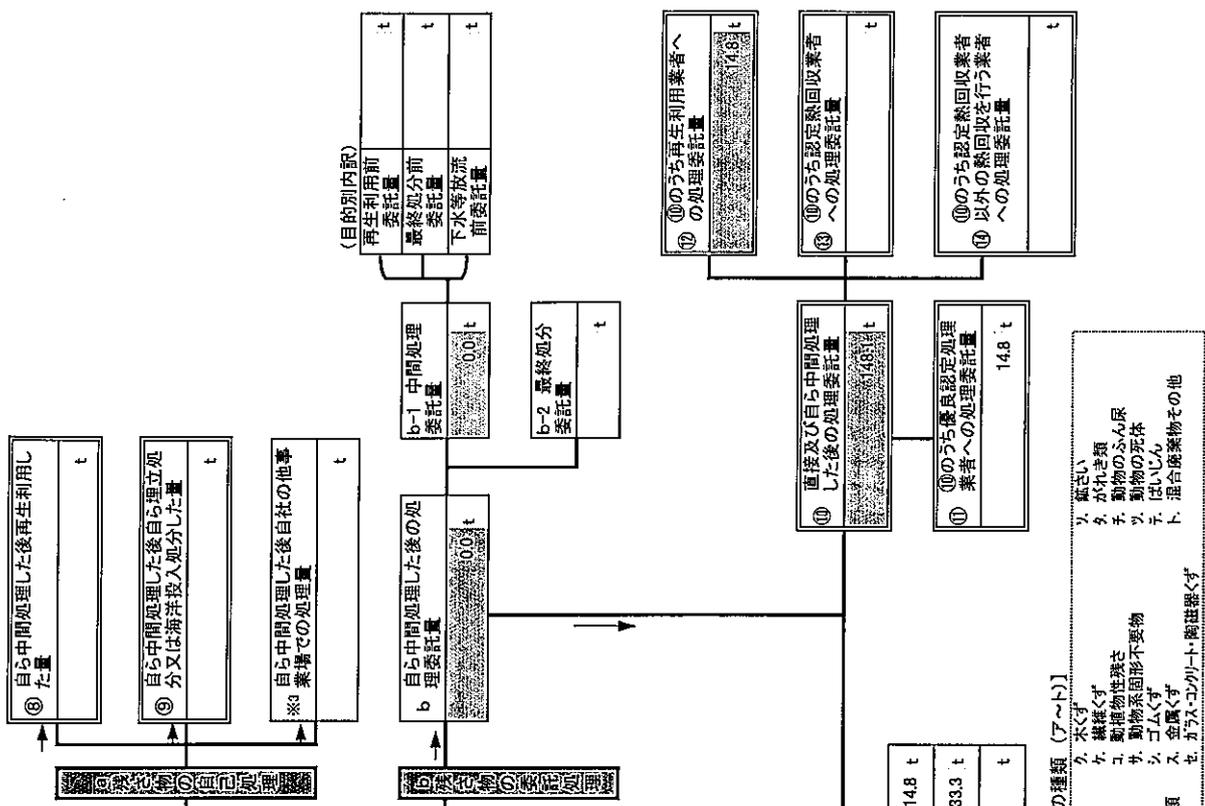
(単位: t/年)



項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	1080.0 t	1148.7 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑧ 全処理委託量	1080.0 t	1148.7 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	15.1 t	14.8 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	15.1 t	14.8 t
⑪ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

事業場名称: 住友不動産パシフィック株式会社 新築づくりさが事業本部 高槻事業部 高槻工場 高槻川橋浜501号
3-2 法定 自主



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 灰泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃液
 - オ. 炭酸ガス
 - カ. アルカリ
 - キ. 酸
 - ク. 水
 - ケ. 有機溶剤
 - コ. 動物性残渣
 - サ. 動物の死体
 - シ. ばいじん
 - ス. 金属くず
 - セ. プラスチック類
 - ソ. その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

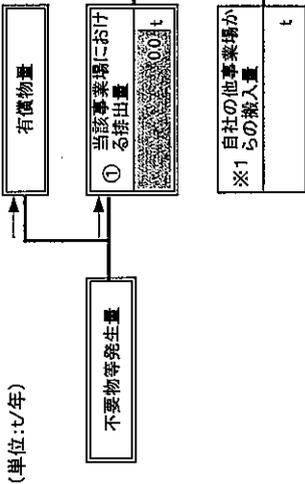
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

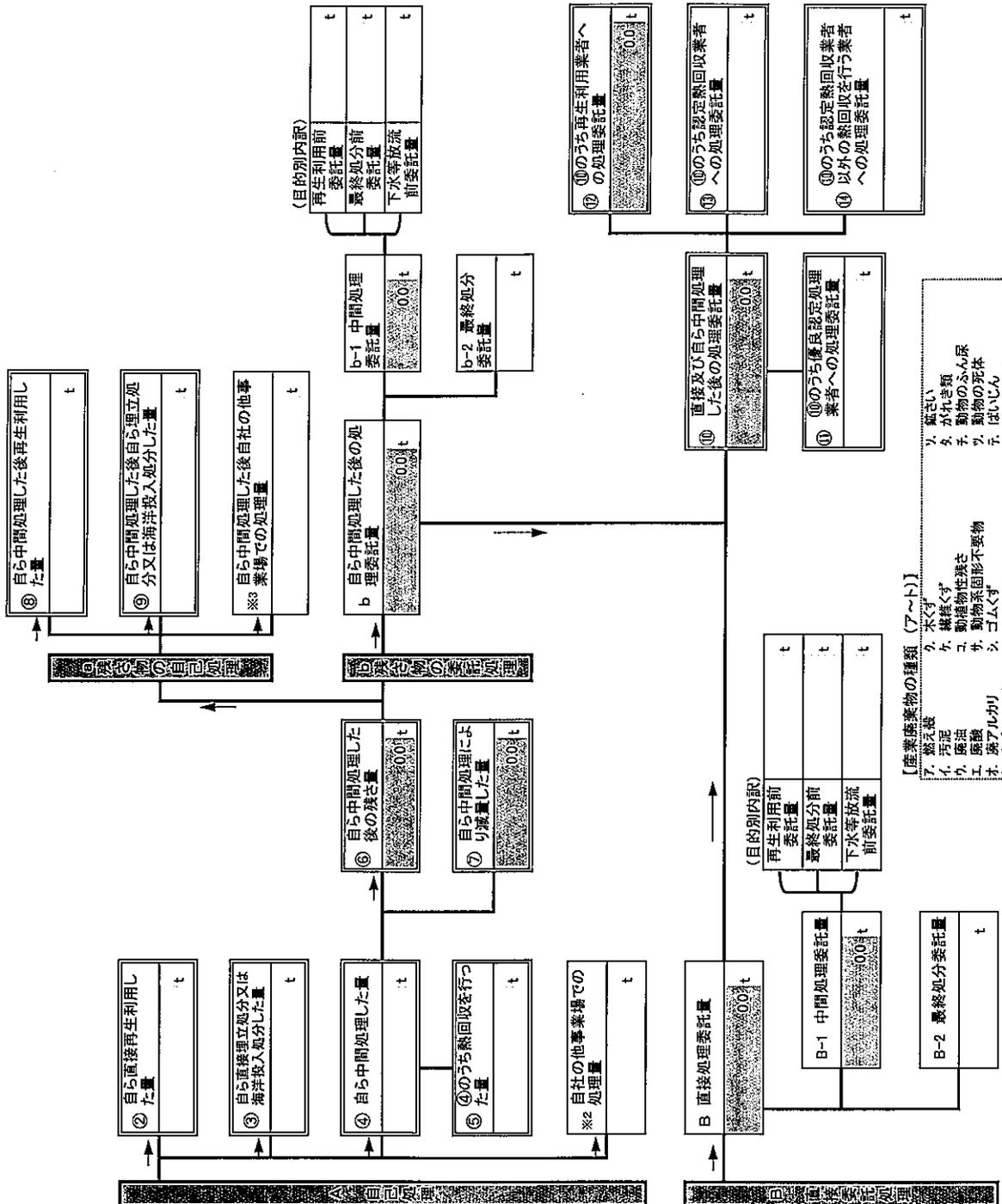
(単位: t/年)



(第2面)

3-2 法定 自主

事業場名称: 株式会社新栄



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 廃えん
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃アルカリ
- オ. 廃プラスチック類
- カ. 紙くず
- ク. 繊維くず
- ケ. 動物性残渣
- コ. 動物糞尿
- サ. 動物の死体
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ソ. 鉱さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. はいしん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

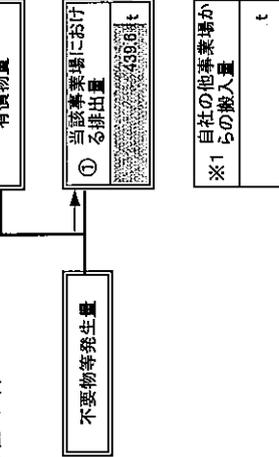
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類 夕、がれき類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

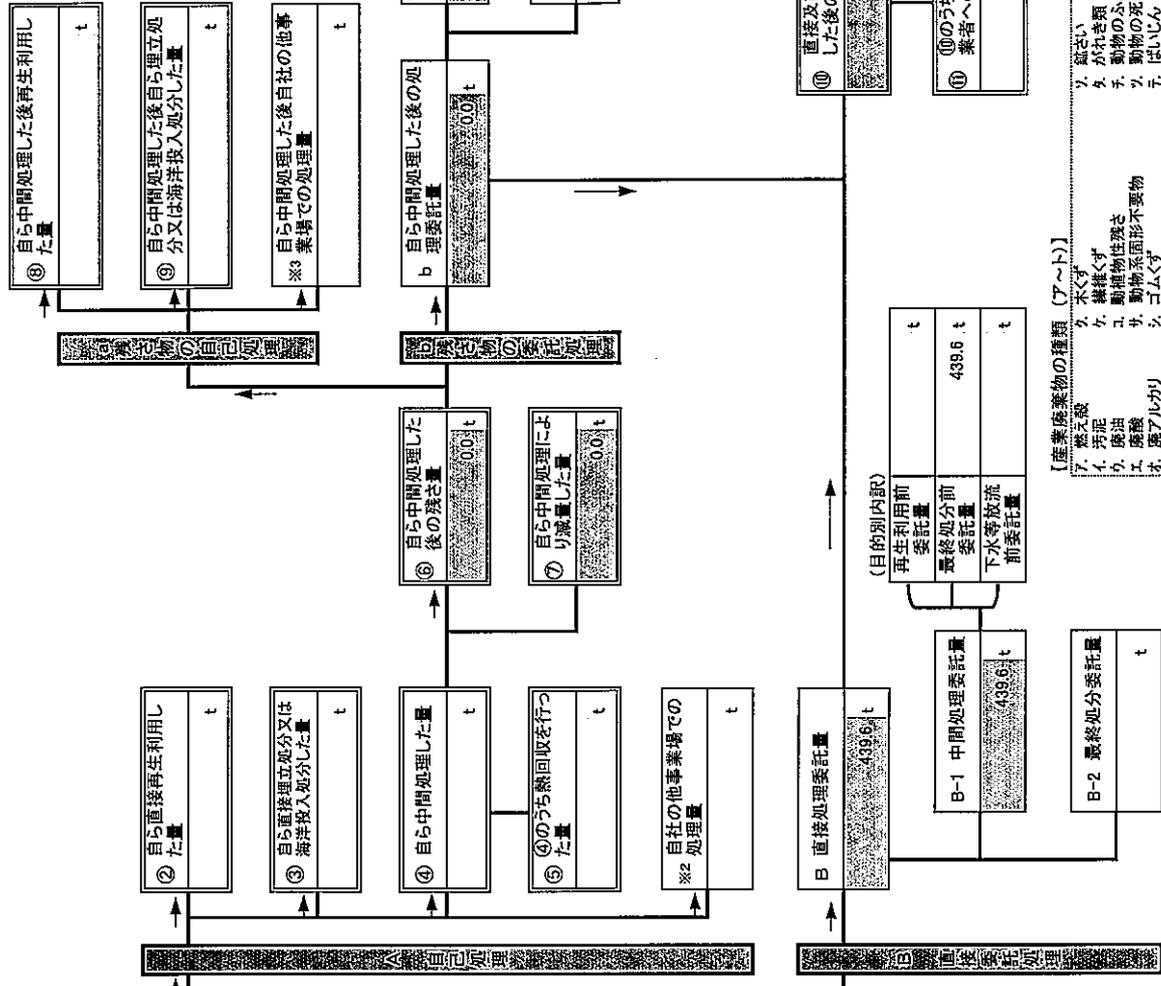
(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上のフローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	256.8 t	439.6 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら処理処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	256.8 t	439.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	20.5 t	87.9 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 認定回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

事業場名称: (株)不動産サービス株式会社 新築第一工事業場 東京都葛飾区新小岩三丁目1番1号



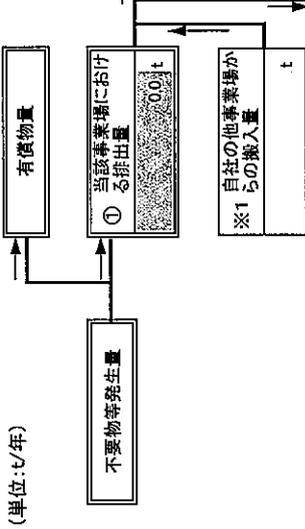
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 紙くず
 - カ. 繊維くず
 - ク. 動物性廃棄物
 - ケ. 動物性骨
 - コ. 動物性脂肪
 - サ. 動物性残渣
 - シ. 動物性残渣
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 窯灰
 - タ. 汚泥
 - チ. 廃油
 - ツ. 廃酸
 - テ. 廃アルカリ
 - ト. 廃プラスチック類
 - チ. 紙くず

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

「動物のふん尿」には業種指定があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
 【該当業種】畜産農家



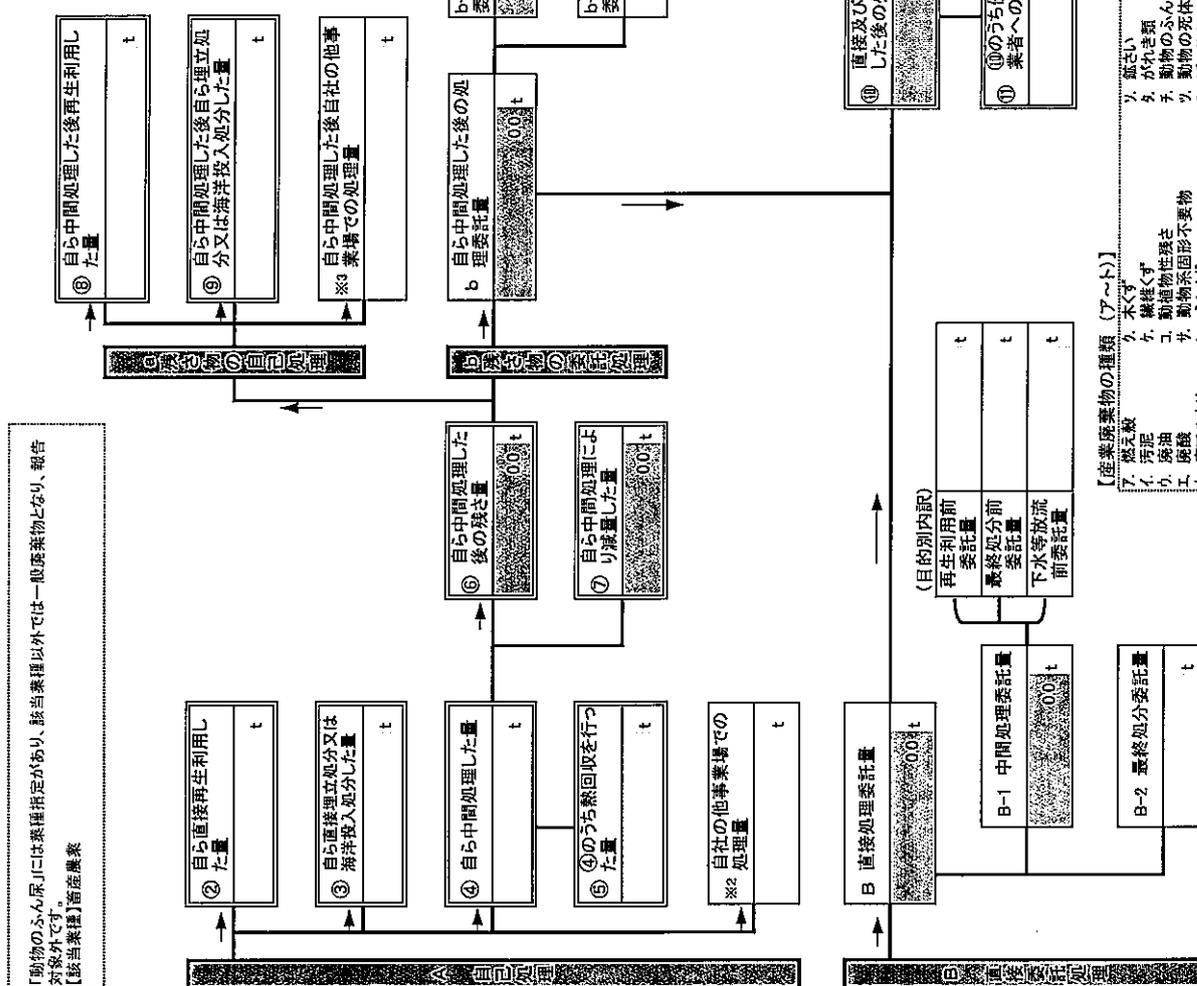
項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤+⑥ 自ら埋立処分又は焼却処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑧ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑨ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 認定熱回収業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	0.0 t	0.0 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤+⑥ 自ら埋立処分又は焼却処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 全処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑧ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑨ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑩ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑪ 認定熱回収業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

3-2 法定 自主

事業場名称 : 株式会社新築



- 【産業廃棄物の種類 (ア〜ト)】
- ア. 紙くず
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃アルカリ
 - オ. 廃プラスチック類
 - カ. 紙くず
 - ク. 不燃物
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - ク. 動物系固形不燃物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. カラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. ぬい
 - タ. がけ
 - チ. 動物の死体
 - リ. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

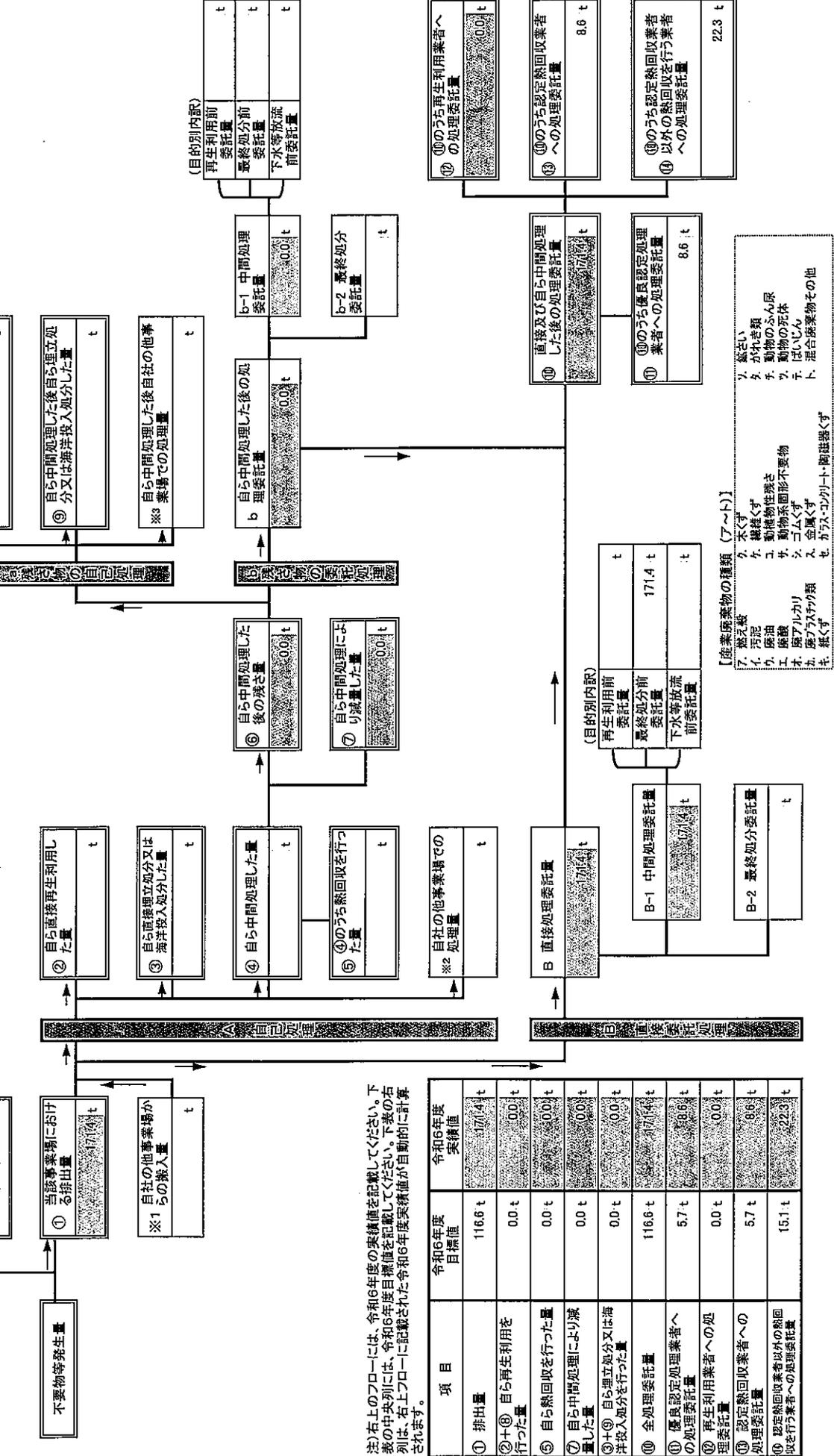
別紙処理フロー

令和6年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注) 右上のフローには、令和6年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和6年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和6年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値
① 排出量	116.6 t	171.4 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	116.6 t	171.4 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	5.7 t	8.6 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	5.7 t	8.6 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	15.1 t	22.3 t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 金属くず
 - カ. 繊維くず
 - ク. 動物性骨
 - ケ. 動物のふん尿
 - コ. 動物の死体
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. コムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
 - ソ. 紙くず
 - タ. 窯ごみ
 - チ. 汚泥
 - ツ. 廃油
 - テ. 廃酸
 - ト. 廃アルカリ
 - ナ. プラスチック類
 - ニ. 繊維くず
 - ノ. 窯さい
 - ネ. がれき類
 - ヌ. 動物のふん尿
 - ヘ. 動物の死体
 - ホ. はいしん
 - ト. 混合廃棄物その他

